

新年の「あいさつ」



豊山町長

服部正樹

あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

本年は、新しいまちづくりの方向性と将来像を定める第五次総合計画と都市計画マスタープランのスタートの年です。計画の策定にあたっては、町民意向調査や町民討議会議など、町民の皆様にもご参加・ご協力を頂きました。心より、御礼申し上げます。

昨年は、小中学校の全ての普通教室への空調機設置や新給食センターの着工により、教育環境の整備を進めました。中道地区の町道9号線の開通、久田良木川排水機場ポンプ施設の増強に向けた実施設計、防災行政無線デジタル化の推進、自転車の安全利用のための条例制定とヘルメット購入補助制度の創設など、安全・安心なまちづくりのための取組も着実に実施しました。

福祉施策では、公募により「あおぞら」を通称名として決定した地域包括支援センターによる名古屋大学との高齢者健康増進事業の実施、役場への手話通訳者の設置や法律相談の拡充を実施しました。

国際交流員の設置や米国グラント郡との姉妹都市提携など、これまでにない取組も始めたところです。

第五次総合計画に掲げた新たなまちづくりの将来像は「一人ひとりが輝く 暮らし豊かな アーバンビレッジ」です。この実現に向けて、環境、福祉、教育、防災などの暮らしに身近な施策に、今後より一層取り組んでまいりる所存です。

今後とも、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって幸多き年となりますことを祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

令和二年 元旦